

「量的・質的金融緩和」の2年

— 読売国際経済懇話会における講演 —

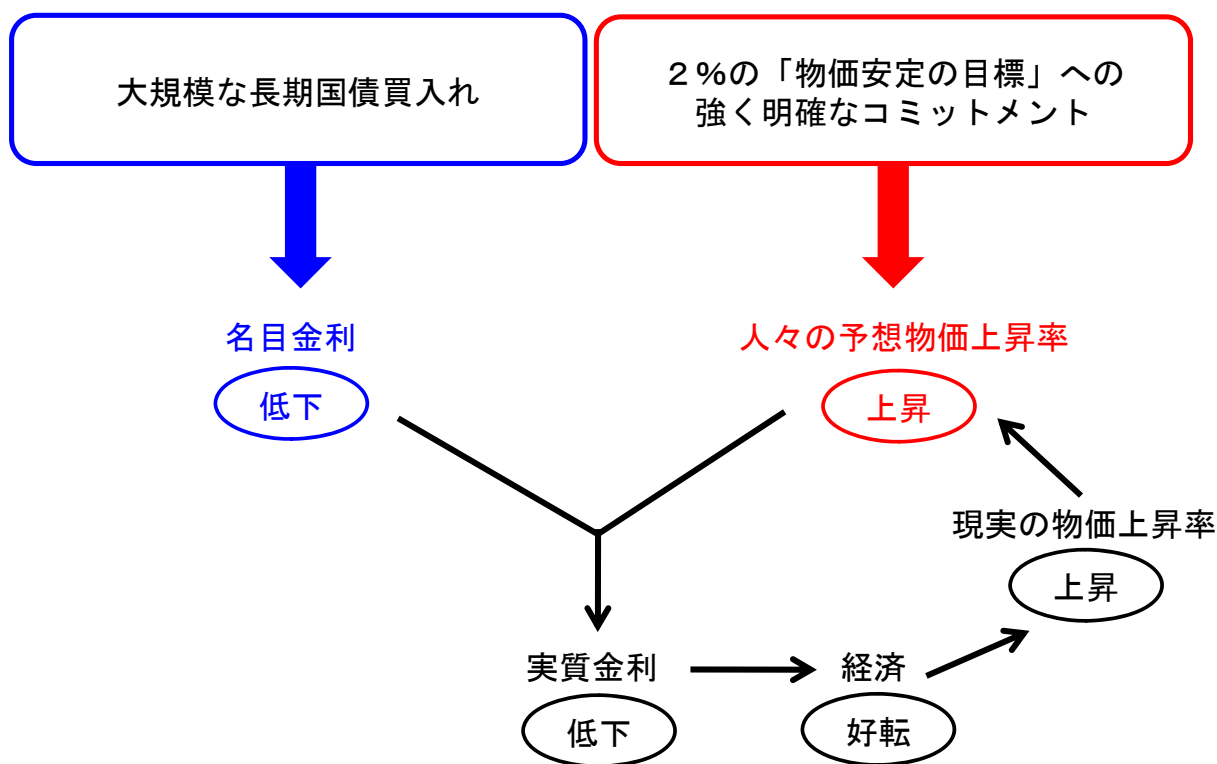
2015年5月15日

日本銀行総裁

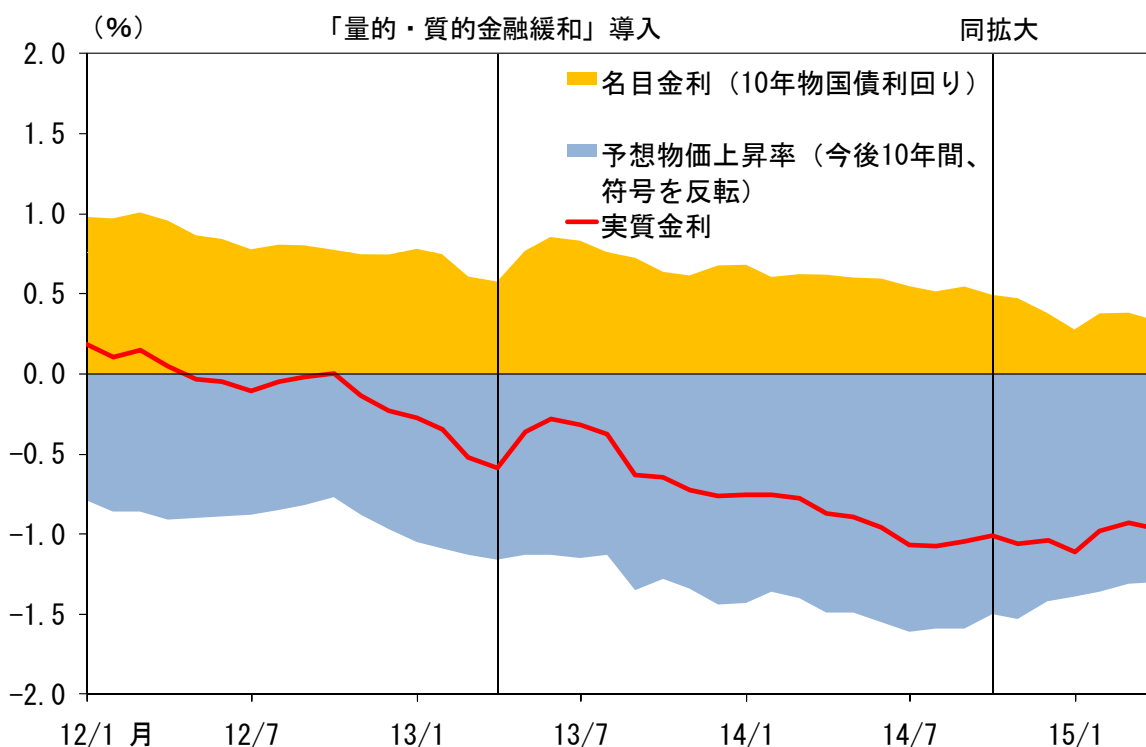
黒田 東彦

図表 1

「量的・質的金融緩和」のメカニズム



実質金利

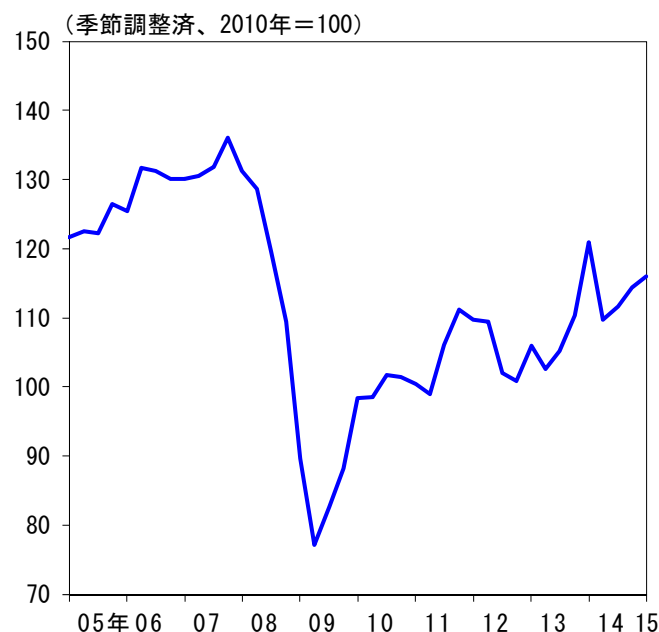
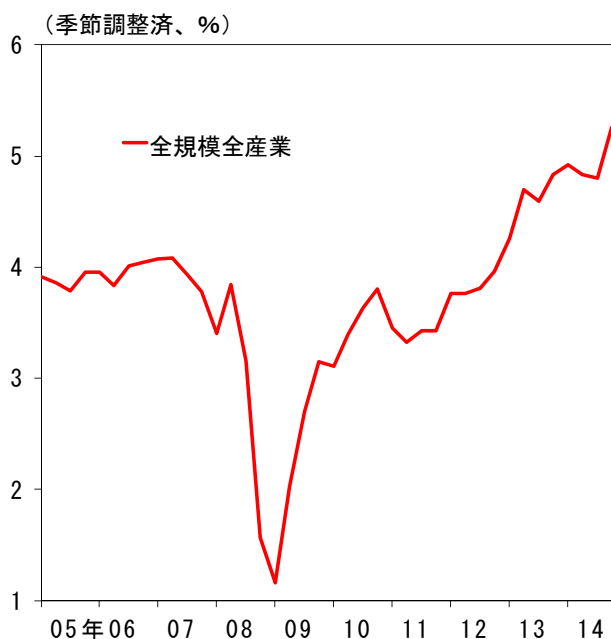


(注) 1. 10年物国債利回りは月中平均。
 2. 予想物価上昇率はQUICK調査の値。QUICK調査は、2013/9月調査から、消費税率引き上げの影響を含む計数を回答するよう質問項目に明記。
 (資料) QUICK、Bloomberg

企業収益・設備投資

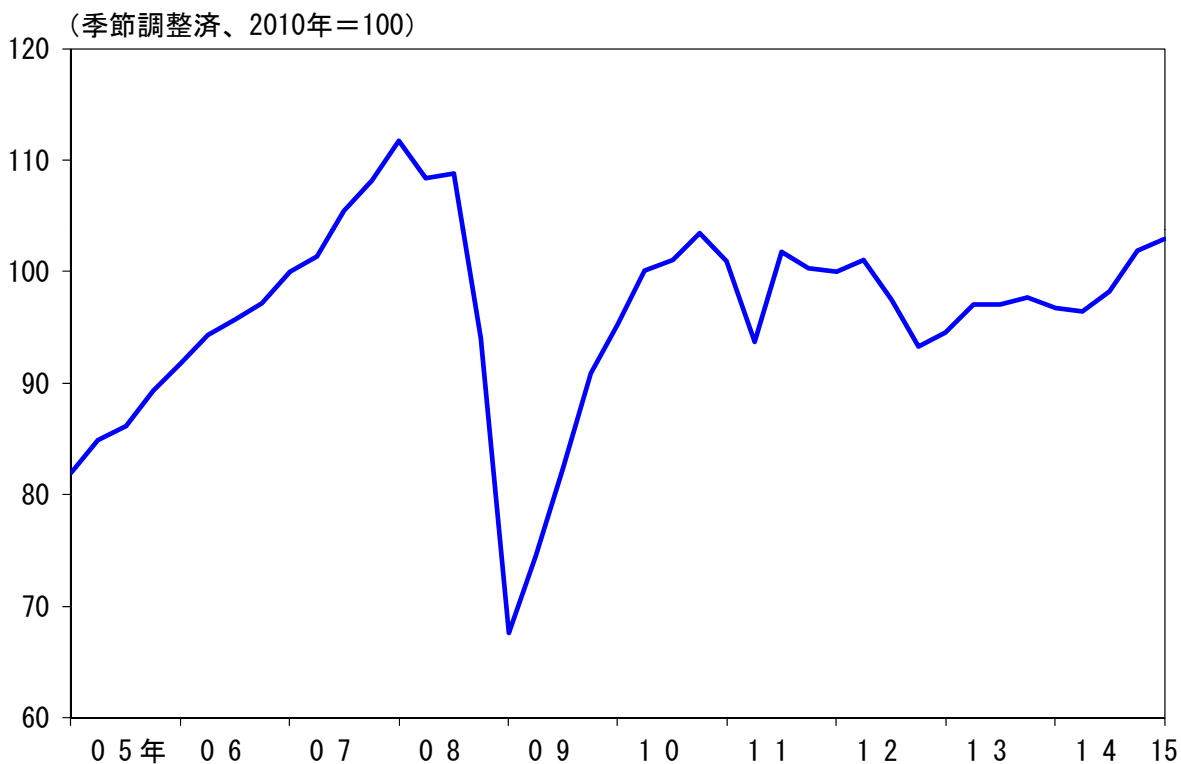
売上高経常利益率

資本財総供給



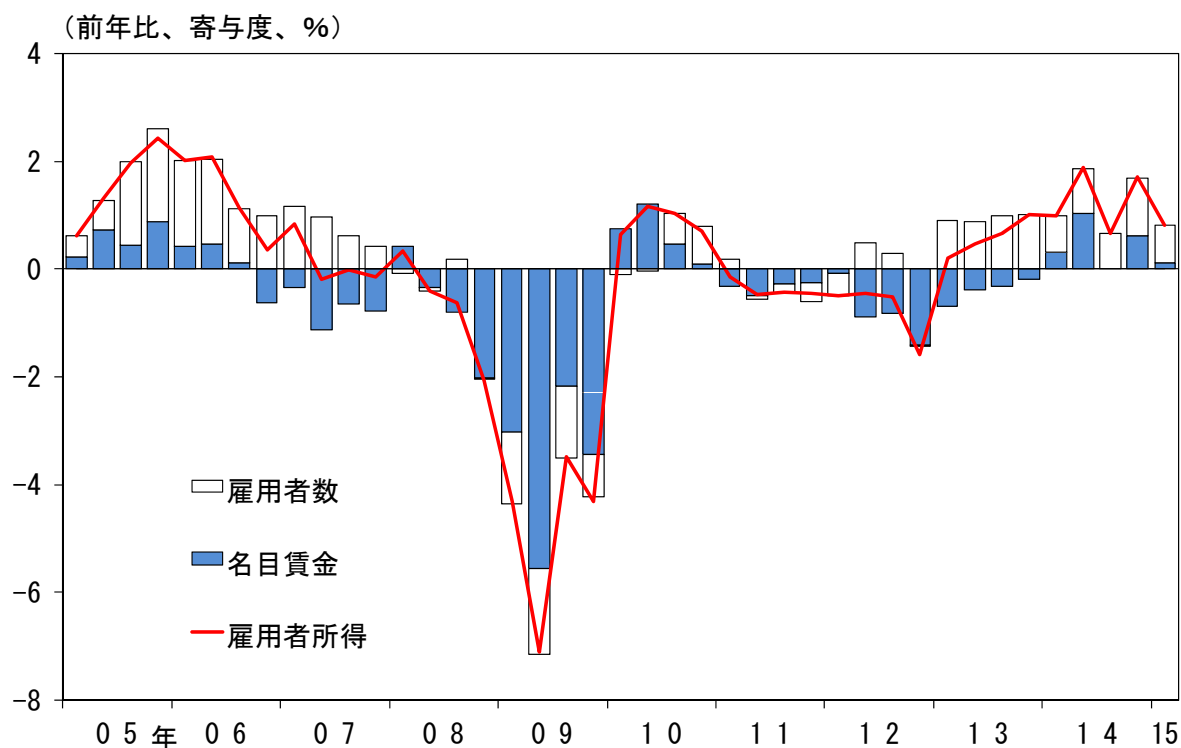
(注) 資本財総供給の2015/1Qは、1~2月の値。
 (資料) 財務省、経済産業省

実質輸出



(資料) 財務省、日本銀行

雇用者所得



(注) 1. 第1四半期：3～5月、第2：6～8月、第3：9～11月、第4：12～2月。2015/10は3月の前年比。

2. 雇用者所得＝雇用者数（労働力調査）×名目賃金（毎月勤労統計）

(資料) 厚生労働省、総務省

展望レポートの経済・物価見通し (2015年4月)

— 政策委員見通しの中央値、対前年度比、%

	実質GDP	消費者物価指数 (除く生鮮食品)	
		消費税率引き上げの 影響を除くケース	
2015年度	+2.0	+0.8	
1月時点	+2.1	+1.0	
2016年度	+1.5	+2.0	
1月時点	+1.6	+2.2	
2017年度	+0.2	+3.2	+1.9

(資料) 日本銀行